

開

八月の森

朝霧高原の真っ只中に『道の駅』がある。

土・日・祝日は（言わずもがな・・・）の大盛況で、駐車スペースの混雑ぶりにはいつも驚く。富士宮の特産品の数々が並べられ、観光客が押し合ひへし合い、あれこれ物色して貰物に余念がない。県境に近い場所柄もあってか山梨からの農産物も数多く見かける。どれも、地元の元気な顔をしているのが嬉しい。

そんな道の駅「朝霧高原」の入口北側に、“朝霧高原・ふれあいの森”がある。静岡県の肝いりで平成15年に整備された森で、全くの人工林と放置林（人の手を加えず、文字通りなすがまま放ったらかしの森）、そして、その混合の林（放置林の特性を残しつつ、人工的に微調整された森）の三種類の雑木林が139号線の騒音と道の駅の賑わいを他所に、雄大な富士山を背負って、こんもりと静かな森を形成している。

木漏れ陽に誘われて、標識を頼りに散策する。「一休山（標高850m）」一汗かいた額を、産まれたての涼風が吹き抜けていく。



一休山 標高850m



富士山展望台

通り過がる木々や草の葉裏に、何十匹もの空蝉・・・見事に羽化して一夏を謳歌しているのだろう。猪のヌタ場、発見！野ネズミ団地を跨いで、巨大な女郎蜘蛛の巣に飛び退く。

高い梢で、姿を見せずに囂り鳴き交わす野鳥たち。コスモスが揺れ、萩の花群がたわわに、河原撫子は密やかに、高山植物の花々は可憐に～とりわけ、楚々としたユウスゲを見つけた時は思わず（富士にはユウスゲが良く似合う？）聞けば植栽して、増殖を試みているとか。

昨年、夏の終わりに訪れた森の小道は、童心を呼び覚ます溢れんばかりの魅惑に満ち満ちていた。日頃の私の生活圏では滅多にお目に掛かれない草花や生き物、風のつぶやき、喧せ返るような草いきれ――。

口にチャックをして、ガムテープを貼って、マスクをして、『私の秘密基地』の存在を噪らずにいたけれど、巡り来る夏に、私のガマン袋はちょっと綻びてしまった。

K.H

8月1日(土)

炎の祭典

第30回 富士山御神火まつり

御神火まつり告知板

会場：浅間大社駐車場（パレード・みこし練り歩きは市街地目抜き通り）

17:00 御神火式典	18:00 案敷席受付（有料）
●御神火点火式	18:30 大人みこし点火
●世界平和宣言	大人みこし練り歩き
17:20 御神火パレード	（商店街）
●ミス富士山紹介	18:50 ステージショー
●鼓笛隊・子供みこし	19:10 踊り、御神火音頭ほか
パレード	20:30 大人みこし神田川昇り
17:30 ステージショー	21:25 御神火納火式

※時間等は予定です。

七夕まつり（マイロード本町）
宮バスの区間変更有り

主催：田貫湖へら鮎釣り大会実行委員会

後援：日本へら鮎釣り研究会富士支部

富士宮市・休暇村富士・田貫湖ふれあい自然塾

問合せ：（社）富士宮市観光協会 TEL.0544-27-5240

白糸の滝周辺観光文化事業

富士の巻狩りまつり

場所：白糸の滝特設舞台

開会セレモニー 13時～

9/6 (日)

1.手漉き和紙体験 13時～

2.歌謡ショー・オカリナ演奏 13時～

3.農産物販売コーナー 13時～

4.巻狩り鍋のサービス

5.白糸の滝燈回廊 18時～

（雨天の場合中止）

◎観光協会駐車場無料サービス

宮おどり大会告知板

8月2日(日)

15:50 小中学生宮おどりオープニング

15:55 開会のことば（中学生代表）

16:00 おどりスタート

17:05 おどり終了

17:55 宮おどり大会開会

18:05 おどりスタート

20:25 全体総おどりスタート

20:40 終了

※17:55から開催の宮おどり大会では、踊りたい方は飛び入り連もございますので、ご参加下さい！

※尚、時間につきましては予定です。

8月2日(日) 第18回宮おどり大会

にしみつめい 8周年記念

バラの挿し木苗プレゼント&挿し木教室

日時：平成21年8月8日(土)15:00～夕方頃

場所：にしみつめい会場内（パチンコタマガク前駐車場）

○8周年の感謝のしるしに、花の街西町より「バラの挿し木苗」を先着100名様にプレゼント！

○錦町・篠井亭店主の望月氏を講師に招き「第2回バラの挿し木教室」を開催。前回差し上げた苗の成長具合の報告もお待ちしています。

第21代 ミス富士山 決まる！

7月1日、第21代ミス富士山が決定しました。

1年間「富士宮」「富士山」のPRのために
様々な場面での活躍を期待します！



この店 かめや旅館さん

『究極の玄米菜食』と銘打って、とことん地元の食材に拘り、"富士宮産コシヒカリ" & "芝川産関取米"(本来は酒造米)の玄米を小豆と一緒に2時間かけて炊き上げます。

お赤飯のようにモチモチ感たっぷりの玄米ご飯は、黒ゴマのペースト("ゴマスリ人生"と称して、黒ゴマがペースト状になるまで客自身が搗り上げます。)と削りたての香ばしいオ力力を乗せ、焼海苔くるんで手巻き寿司の要領で頬張ると、この一口が病みつきになる美味しさで、思わず笑みがこぼれます。

勿論、無農薬野菜を使用しての季節感溢れる和風の設えなのに、この度、『富士宮の魚』となったニジマスのムニエルが、イタリアンかな?フレンチかな?

目にも鮮やかな地場野菜のアクセサリーを配してお洒落~な感覚。

[ニジマスは塩焼きに限る!!] なんて思っていた石頭、脱帽です。

(ワタシ、「これって"ふじのみやヌーベルキュイジヌ"じゃん?」なんて思っちゃたりして……)

『菜食健美』で、すっかり元気な富士宮人になれそうですよ!

論より証拠、ご主人のお顔、色艶のいいこと。

K・H

『究極の玄米菜食』
はじめざいし
富士山の食材で作られた
玄米と野菜の健康食
提供いたします

- 限定20食(1200円・2000円)
- 第2・第4水曜日 AM11:00 ~ PM2:00
- 予約 0544(27)0061

かめや旅館
〒418-0066 富士宮市大宮町23-6

新ヌーベルキュイジヌ・新作料理のこと

知っていますか? 「富士山YMCA グローバル・エコ・ヴィレッジ」

富士宮バイパスを北上し、上井出インターを過ぎ、小田急ゴルフ場、まかいの牧場を通り過ぎ、少し上がった左側に「富士山YMCA」の看板が目にに入る。前は個人の牧場で入ることは出来なかった。したがって牧場の中がどのようにになっているかは想像する事もできなかったが、この度機会があって敷地の中を見学させてもらった。

入り口から長い坂を登っていき平地に着くと、立派な赤い屋根の施設に驚く。なんと敷地は十三万四千坪、東京ドーム9個分の広さというからこれまた驚いてしまう。こんな広大な土地があったとは、139号線の道路を走っていたのでは想像も付かなかった。

施設の中は木の香ただよう木造りで屋根には工事をうたうだけあってソーラー発電、メインホールが床暖で120名が利用できる食堂兼多目的ホール、宿泊棟はロフト付ツインルームとグループ用の

部屋、団体用のログハウス、大沢崩れを真正面に富士山の眺め抜群の展望風呂、その他キャンプ場、バーベキュー場、外にはファイヤー場など、晴れていれば南に駿河湾、東には真近に富士山、北西には天子岳から毛無山、裏には雪の日は格好のゲレンデ、晴れた空にはパラグライダーが舞い、ヘリポートまで完備している。

露木所長さんをはじめ従業員の方々皆さんが大変好感が持てる応対で暖かい雰囲気を感じる。当日は横浜方面の保育園のお子さんが見えており楽しそうに芝の坂を滑っていた。白糸小や人穴など地元の利用も始めているとの事だった。

市民の皆さんも気軽に見学してみたらどうでしょうか?家族連れや仲良しグループでの集い、研修会、バーベキュー大会など気軽に利用出来るとの事です。ぜひ、利用してみてはいかがでしょうか?



H・S